

「区における行政への参加の考え方」検討の方向性に関する説明会 区民会議委員経験者からの主な意見（宮前区）

1 開催状況

- (1) 日 時 令和2年12月18日(金) 18:30～19:30
- (2) 会 場 宮前区役所4階大会議室
- (3) 参加者 9名

2 実施概要

1. 開会
井川区政推進課長から挨拶した。
2. 「区における行政への参加の考え方」検討の方向性の説明
配布資料に沿って、説明した。
3. 質疑応答
質問・発言を希望の方に、挙手及びご発言していただき、意見交換した。
4. 閉会

3 意見交換の内容（要旨）

(1) これまでの区民会議は、1期2年という短い間であり、話し合う時間が足りなかったという意見が委員の中でも多かった。分科会と全体会を合わせて、平均月1回といっても、最初はフリーディスカッションで、最後の3か月くらいはまとめに入るので、実質1年半ほどしか時間がなく、良いものができなかったと思っている。

1番の問題は、国の省庁の審議会のような形で、課題を抽出して、解決案を出すまでが区民会議の仕事で、その後は行政任せのため、実施できたものもあれば、できなかったものもある。そのあたりが、区民会議委員の中で、フラストレーションがあったと思う。

柔軟性とあるが、1つの課題を本当に検討して、解決案を示し、実施まで関わろうとする場合は、相当なエネルギーと時間がかかる。ある時はこの会議をやってというようなバラバラの状態では、合意形成には至らない。宮前区は、まちづくり協議会が、20年以上前からあるが、そういう方法の方が、じっくりと個々の問題に取り組めると思う。

数年前から、希望のシナリオプロジェクトの取組をやっているようであるが、そのメンバーを見ると、まちづくり協議会の方やまちづくり協議会が支援してきた団体の方が大半であり、まちづくり

協議会や区民会議、希望のシナリオプロジェクトなど、人的資源をあまり分散しない方が良いと思う。宮前区には、22～3万人区民がいるが、本当に場づくりに取り組む方は何十人といない。そういう意味でも、せつかくまちづくり協議会があるのであれば、まちづくり協議会に集約した方が良い。

柔軟性といっているが、バラバラになってしまうと、合意形成には至らない。鷺沼駅の再開発の件についても、ワークショップとか色々な方法を取っているが、1つに意見がまとまっていない。不特定多数に声をかけるのは、賛成であるが、どこかできちんとした組織を作って、じっくりと話合っていないと、良い解決策は見いだせないと思う。

(2) 行政の所管は変わらないのか。

(市民文化局区政推進課)

これまでの区民会議でいうと、各区役所企画課が事務局を持っていたが、それはこれからも変わらない。自治基本条例全体という、協働・連携推進課が所管となるが、区における行政への参加は、区政推進課が同じ部の中でやっているの、そういった意味では、変わらない。

(3) 区民会議が始まった時には、宮前区にどんな地域課題があるのか、解決しなければならないことは何かを検討した。地域課題については、相関図を作り、優先順位を皆でつけて、この期はどう取り組むかを決めて、取組を進めてきた。その成果は、公園体操や色々なことで実施されている。

どんな地域課題を市民が問題だと思っているのか。地域課題をいつまでに、どういう風に解決するのか、また、誰がどうやって集約するのか。そのスタートがわからない。

それぞれの課題には、ステークホルダーがいるはずであるが、ステークホルダーをどう設定するのか。

方法論が色々書かれているが、陳腐である。なぜなら、課題が決まって、それを解決するために1番良い方法は何か、皆で考えれば、自ずと出てくるはずである。

誰がウエイト付けをするのか、ステークホルダーは誰が決めるのか。課題によっては、2年以内かもしれないが、それは方法論との兼ね合いの問題で、どうやって誰が決めるのか。

ソーシャルデザインセンターの検討等をワークショップでやっているのは、良いことであるが、そこと、どうリンクするのか。全体のグランドデザインはされているのか。

まちづくり協議会は、中間支援組織だと思うが、区における行政への参加とはちょっと違うと思っている。

(市民文化局区政推進課)

(1)(3)にコメントさせていただく。

これまでの区民会議は、運営が区ごとに違っていたが、基本的な考え方としては、議論する場であり、提言をしてその後どうするかは、次のステージであった。

元々区民会議を作る時にも、まちづくり協議会との役割分担は、ずっと課題であった。誰かが提言したものを誰かが実行するのは現実的ではなくて、自分たちで考えたものを自分

たちで実践していくという流れが、自分たちの課題として捉えられるし、身も入っていく。

1つの課題を地域で探していった、解決するまで持っていくという意味でいうと、継続して関わっていただくことは重要である。

区民会議の課題として、関わっている人が固定的になっているので、より多くの人を巻き込んでいくというのを、課題認識として持っている。会議体や組織体を作るのではなく、テーマによって、やり方が変わってくる。テーマをどう決めるかを、我々も見いだせていない。各区の特性に応じて、課題抽出からやるのか、最初は行政から示すのか。色々な取組を試行するのが、この2年間である。最終的な回答は1つではないので、こういう課題の時は、こういうパターンがあるということ、各区で積み重ねることによって、もう少しイメージを作っていきたいが、まだそこまでは煮詰められていないので、ご理解いただきたい。

課題の抽出は、誰がやるのかということについて、非常に重要なポイントで、色々な取組にチャレンジしていきたい。区民会議の2年のうち、1年の半分以上が課題の抽出に使っていたこともあり、それも1つの成果ではあるが、それだけで終わると半分終わってしまうというものもあった。車座集会のように、動いている課題をテーマにしながら、意見交換することも良いと思っている。

- (4) 説明を聞くと、概念的なことが多く、わからない。区民会議は、町会からの推薦でやったが、個人的には後の町会活動の役に立った。

2つの大きな波が来ていると思うので、そういったものを捉えていく方が良いと思う。

区民会議は、テーマを決めるのに時間がかかって、最後に企画課職員が頑張るとというのが実態としてあった。

1点目として、ポストコロナの問題があり、影響が色々あると思うので、それをいい方向に向けてやっていくようなテーマ設定をして、イメージを持ってやっていくと良いと思う。

2点目として、鷺沼駅前再開発があるが、これは非常に大きな問題である。一般的には、外国人が増えてきているので、外国人関係のことを取り上げていくのはどうか。

ある程度テーマを決めておいて、最適化する考えも必要だと思う。

(市民文化局区政推進課)

テーマについても、具体的なテーマということで、これから議論する1つの大きなテーマだと思うので、宮前区企画課とも議論しながら、進めていく。

- (5) これまでの区民会議は、戦略性が欠けていたと思う。

1点目として、どういう環境変化があるかということに、どれだけ取り組んでいけるのか。

2点目として、PDCAを回して、ちゃんと効果が出ているかを把握して、必要に応じて、議論して修正していけば良いと思う。

麻生区で子育てフェスタをやったが、戦略としては、若い人を取り込んでいこうということをやったが、現実に効果があったのか、何のフォローもチェックもできていない。

(市民文化局区政推進課)

戦略性は難しいところで、これからやろうとしている柔軟性という意味では、より単発になり

がちというような気もするが、これからの検討では、戦略性というところやPDCAの部分も、検討のポイントにしていきたい。

- (6) 3年前と企画課職員が変わってしまい、親しみが無い。顔を知らないで相談にも行きづらいため、異動が2～3年と聞いているが、もっとそこを上手くやってもらいたい。

(市民文化局区政推進課)

区民会議が休止してから、時間が経過してしまったので、職員が変わってしまうのは仕方ない部分であるが、工夫できるようにしていきたい。

- (7) 会議の時間が足りなくて、会議が踊っている。それは、運営や仕組み、制度、方法について、課題があったからだと思う。

課題や問題を拾い出すことで、まちづくり協議会との交通整理は必要だと思う。これは行政としての課題でもあると思う。まちづくり協議会は、市民が主体的に自ら手をあげて、要求したのが、前提となって、そこから動いている。

声なき声として、独居老人などがいると思うが、そういう人たちのことをどう考えているのか、これは大きな問題であると思う。

タイトルを見ると、「区における行政への参加の考え方」となっているが、行政が考えると、紙づくりになってしまうので、事務局に市民のメンバーや専門家を入れないといけないと思う。

- (8) 鷺沼駅再開発の市民館・図書館ワークショップに参加しているが、社会教育委員会では、社会教育に精通した市民が入っている。宮前市民館も10年以上前から、事務局と市民が一緒になって、レポートを全部書いて、提出している。そういう時代になっているので、市民と一緒に拡大事務局のようなそういうのを作るのは、1つの手だと思う。

(市民文化局区政推進課)

貴重な意見だと思う。やまゆりを作る時に、市民側にも事務局を作ってもらい、協働で検討を進めてきた。意見交換のファシリテーターも市民の方にやってもらったりしたことはある。今の意見は、我々の中にはなかったものなので、参考にさせていただきたい。